

Hseries

Hシリーズ サーマルプロテクター使用上の注意事項

H シリーズ サーマルプロテクターは保管、取り扱い、取り付け場所、使用環境により機能面への影響を受ける可能性があります。サーマルプロテクターが正しく機能を果たすために、下記の事項についてご注意の上、お取り扱い下さい。

保管にあたり

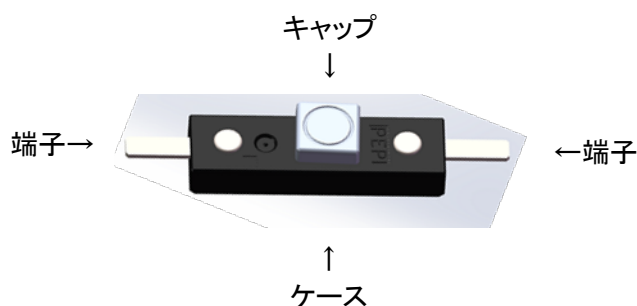
サーマルプロテクターの保管は 20°C±10°C、RH55%以下の環境で、直射日光、腐食性ガスを含む場所での保管は避けてください。そして、衝撃や振動のない環境での保管を推奨します。

ご購入後からご使用まで長期間保管する場合は保管環境によりサーマルプロテクターの機能特性を損なう恐れもあり、ご使用前に外観検査、抵抗測定、X線検査の実施を推奨します。

取り付け作業中の注意事項

サーマルプロテクターが最適な機能を保つため、機器への取り付け時には以下の点にご注意ください。

<外形図>



-
- a) 端子を曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、押し込んだりしないで下さい。
サーマルプロテクターが最適な機能を保つために端子及びケースは元の形状を維持する必要があります。
 - b) 動作温度や電気的特性に影響を与えないよう、キャップの変形、緩み、損傷しないようご注意ください。
 - c) ケースに外圧が加わり、ケースのひび割れや破損が発生しないようご注意ください。
ケースを清潔に保つことで導電性材料の付着を防ぎます。

損傷検査

サーマルプロテクターの損傷検査は、サーマルプロテクター入荷時及びワイヤーハーネスなど二次加工後に以下の検査をお勧めします。

- 目視検査:キャップ、端子、ケース、板バネなどの変形、傷、凹み等
- 接触抵抗検査:電気的な品質異常
- X線検査:異常な負荷による損傷確認

使用上の注意事項

サーマルプロテクターを使用する際には、カタログに記載されています定格電圧と定格電流以下でご使用してください。定格以上の環境で使用するとサーマルプロテクターの接点が溶着され、誤動作や未動作につながる恐れがあります。又、以下の環境では使用しないでください。

- a) 水、油、有機溶剤、化学薬品などの液体
- b) 海風、アンモニアガス、亜硫酸ガス、窒素酸化物ガス、魏酸などの腐食性ガスが多い場所
- c) 高湿下の連続使用

交換について

Hシリーズ サーマルプロテクターは修理不可の製品です。交換する際には必ず同じ製造業者、同じ型番の製品を選び、同じ方法で設置してください。